



CASE STUDIES 2025

自治体×放課後NPOアフタースクール
放課後の居場所づくり
施策サポート事例のご紹介



日本中の放課後を、 ゴールデンタイムに。

子どもたちにとって放課後は、自分でやりたいことを自由に選び、
多様な仲間や社会とつながり、夢中になって挑戦できる、
まるで宝物のような時間「ゴールデンタイム」です。
私たちは、その貴重な時間をもっとワクワクするように、
子どもたちに寄り添いながら社会の架け橋になり、
多様な大人が、子どもへの想いで
つながる仕組みをつくっていきます。
放課後において、すべての子どもたちが、
生き抜く力を育めるために。

CASE STUDIES 2025 INDEX

放課後に子どもが
思いっきり遊べる場所がない

待機児童が出ている

アフタースクールとは？ P.4
アフタースクール開設支援 P.5

子どもの声を
どう施策に反映させれば
いいかわからない

子どもの意見反映 P.6

活動がマンネリ化している

大人主導の活動が多い

体験活動充実 P.7

使える場所が限られている

落ち着けるスペースがない

学校施設活用・室内環境改善 P.8

地域と連携したい

持続可能な
運営体制が難しい

地域連携・コーディネーター育成 P.9

研修体系が不十分

要配慮児童の
対応力を高めたい

人材育成・研修 P.10

運営の質の
バラつきをなくしたい

他の居場所がやっていることを
参考にしたい

放課後の質向上支援・アドバイス P.11

放課後に子どもが思いっきり遊べる場所がない・待機児童が出ている

アフタースクールとは？

子ども自身が過ごし方を決め、「好き」や「得意」が見つかる放課後を

子どもの主体性を大切に、自ら過ごし方や活動を選択し、「居たい・行きたい・やってみたい」と思える放課後の居場所づくりを行っています。学校の空き教室などを活用し、希望する子どもが安心・安全に過ごせる場と、多様な体験・出会いの機会を提供します。

■アフタースクールのポイント



子どもへの効果

安心安全な居場所×多様な体験
ウェルビーイングの向上
体験格差の解消

子ども主体

学校施設を活用



保護者への効果

安心して働ける環境
保護者のウェルビーイング
女性の活躍促進



子ども自身が選んで決定



学校/放課後で責任分担



地域への効果

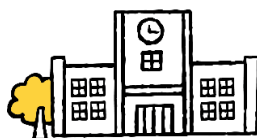
シニア・若者の活躍
地域で子どもを育てる
コミュニティ活性化



就労要件や特性問わず



地域人材・企業との
関わり



学校への効果

先生のサポート
地域との接点

■1日の流れ(モデルの一例)

放課後児童クラブの1日の流れイメージ

全員が入室から退室まで同じ部屋で過ごすことが多い
一日のスケジュールはおおむね一定

時間	活動場所 (同室)
14:30	下校・入室
14:30～15:00	宿題
15:00～15:30	おやつ
15:30～16:30	校庭遊び
16:30～17:00	室内遊び

アフタースクールの1日の流れイメージ

多数の活動から自分でやりたいものを選んで過ごす
やりたい活動がある教室へ移動

時間	活動場所			
	多目的室	図書室	図工室	校庭
14:00	ボード ゲーム・ レゴ	読書・宿題		
15:00			工作プロ グラム	サッカー 縄跳び
16:00				
17:00				

運営実績(2025年度) **13校** 参加のべ人数(2024年度) **約23万人**

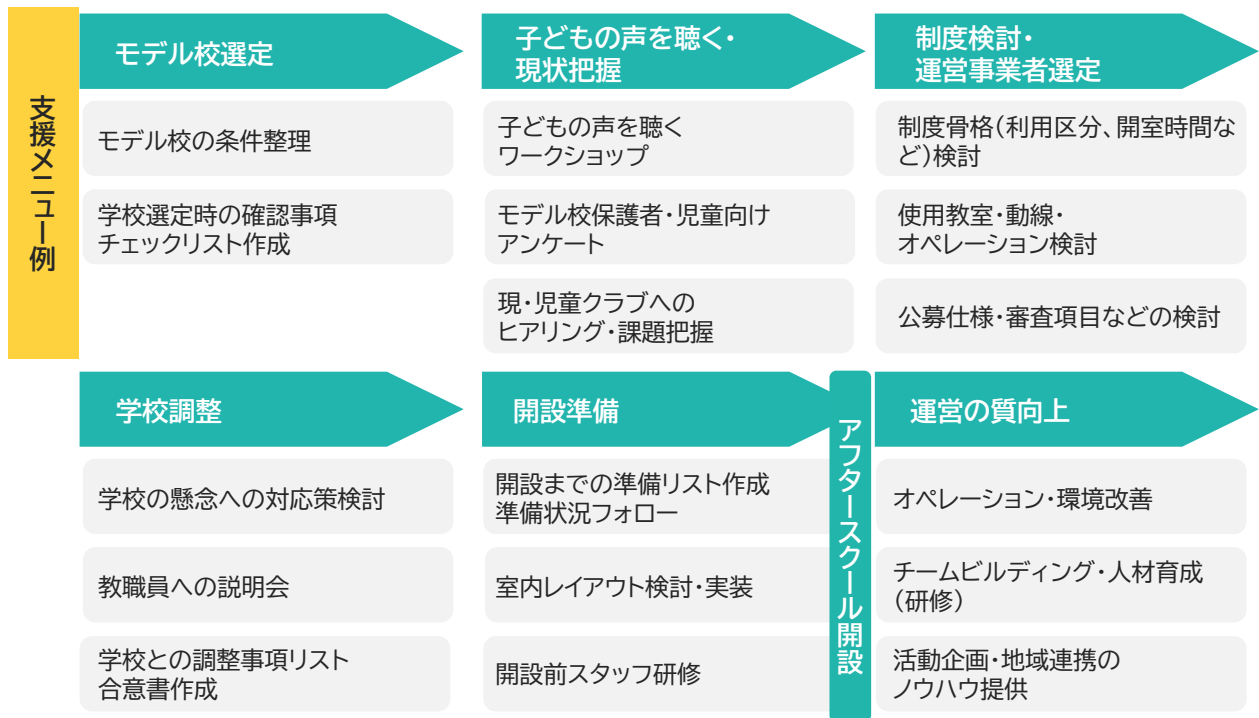
放課後に子どもが思いっきり遊べる場所がない・待機児童が出ている

アフタースクール開設支援

制度設計・実施計画策定、モデル事業立ち上げ、現場運営まで一貫して伴走

制度骨格や実施計画策定、学校調整、子どもの声を反映した企画設計など、立ち上げから運営までを一貫して伴走。児童クラブとの併設・連携モデルも柔軟に対応可能です。

地域特性や課題を丁寧に整理し、持続可能なモデルを描くことで、地域に根差した放課後事業の構築をサポートします。



ケース例

茨城県つくば市 | つくば市アフタースクールモデル事業 運営支援業務

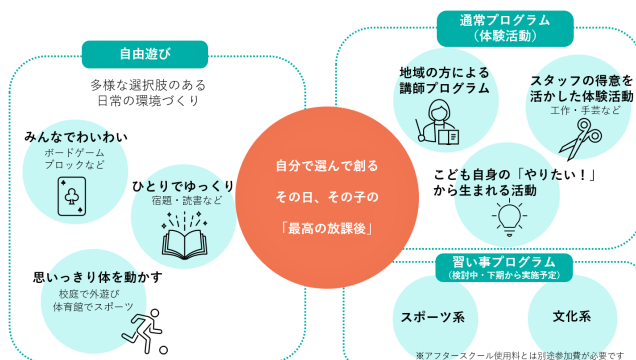
事業名 つくば市アフタースクールモデル事業

地域 茨城県つくば市

支援業務
実施期間 2024年4月～



◀詳細は
公式Blogを
ご覧ください



つくば市は、子どもが安全に放課後を過ごし多様な体験を行う場として、学校施設を活用した「アフタースクール」の開設を検討し、2025年4月から市立沼崎小でモデル事業を開始しました。私たちは市の委託を受け、2024年度はニーズ調査や制度検討、学校との調整、スタッフ研修などを実施。2025年度は開設後の運営支援として、オペレーション改善、人材育成、活動充実をサポートしています。

子どもの声をどう施策に反映させればいいのかわからない

子どもの意見反映

聴いて終わりではない、施策や活動に活かす子どもの意見反映

アンケート設計、ワークショップ企画、ファシリテーションなどを通じて、子どもの年齢や特性に合わせた方法でニーズを受け止め、居場所改善や新しい活動づくりに反映する仕組みを整えます。

子どもの声を集めるアンケート・ワークショップ設計

子どもが意見を出しやすい設計、ファシリテーションなどを通じて、普段は見えにくいニーズを可視化し、居場所の改善や新しい活動につなげます。



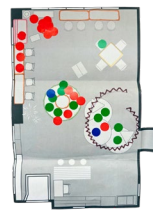
▲意見をその場でイラスト化するグラフィックレコーディング



▲意見を付箋に書き出すワークショップ



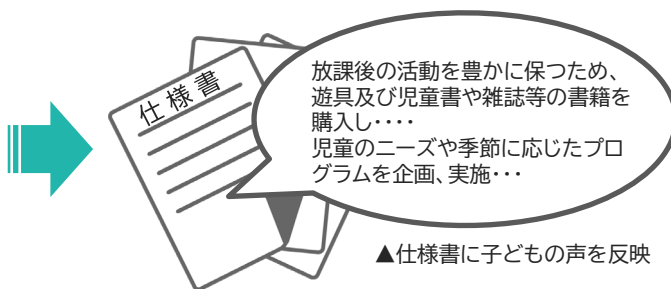
▲ファシリテーターがニーズを深掘り



▲シールなど各種ツールを活用したヒアリング

子どもの意見を反映した活動や居場所づくり

子どもの意見やアイデアをそのままにせず、具体的な空間レイアウトや日々の運営に反映する仕組みづくりをサポートします。



▲仕様書に子どもの声を反映

子ども主体の企画実施サポート

イベントや活動を子ども自身が企画・運営。子どもの想いを大切にしながら、大人の伴走方法や見守り方など、拠点状況を踏まえた支援を行います。



活動がマンネリ化している・大人主導の活動が多い

体験活動充実

子どもの「やりたい」に応える活動企画、さまざまな人との出会いや体験機会を創出

スタッフ企画の設計支援、地域や地元企業・団体などと連携した体験活動、オンラインプログラムの開発などを行います。それぞれの「好き」や「得意」を活かし、子どもの“やってみたい”を応援します。

多様な体験プログラムの導入

衣	編物・服づくり	デザイナー	和服
	料理	レストラン	お菓子づくり
	建築	鉄道模型	街歩き
	アスリート	ドッジボール	ユニバーサル
	手作り楽器	歌	クラシック
文化	茶道	日本語	国際
	理科実験	いのち	商売
	将棋	宝探し	大道芸
	ダンス	ものづくり	デザイン

学習・スポーツ・文化・自然体験など、多彩なプログラムを提供。子どもの“やってみたい”を満たすことで、放課後の時間がより充実した成長の場となります。

地域企業・団体と協働

地元企業や団体と協働し、地域資源を活かした体験活動を共に企画。自治体や学校だけでは実現しにくい体験機会を広げ、地域全体で子どもを育む仕組みをつくります。



ICT・オンライン活用

ICTやオンラインツールを活用し、距離や時間の制約を超えて新しい学びを提供。地方でも先進的な体験に触れることができ、子どもの可能性を広げます。



使える場所が限られている・落ち着けるスペースがない

学校施設活用・室内環境改善

施設活用と環境改善で叶える、柔軟で子ども主体の放課後空間

教室のタイムシェアや施設活用に向けて、関係者との調整や運営フローを整備します。また、子どもの活動や施設状況に応じた改善プランをご提案します。

学校施設活用

学校との調整や現場スタッフとの連携をサポート。関係者向けの説明会や合意書作成、課題整理・改善などを通じて、施設の有効活用を支援します。



子どもの選択肢を広げるレイアウト

「あそび」「まなび」「ゆったり」など、活動の種類によってエリア分けを行い、子ども自身の興味・関心に合わせて過ごし方を自分で選んで決める環境づくりをサポートします。



- ▲空き教室ゾーニング例
「ゾーン」の明確化でユーザーフレンドリーに
- ・活動ごとに「島」にする
→子どもが過ごしやすく、大人も見守りしやすい
 - ・系統・種類が同じものは一か所にまとめる
→どこで何ができるか、一目でわかる

柔軟で多用途な空間デザイン

可動式の家具や仕切りを導入し、子どものその日の活動や特性、状況に応じて空間を変更可能に。施設状況に応じたカームダウンスペースの設置などもご相談ください。



▲可動式家具などを活用した空間ゾーニング例



▲早稲田大学 人間科学学術院・佐藤将之教授と共に開発したカームダウンスペース例

研修体系が不十分・要配慮児童の対応力を高めたい

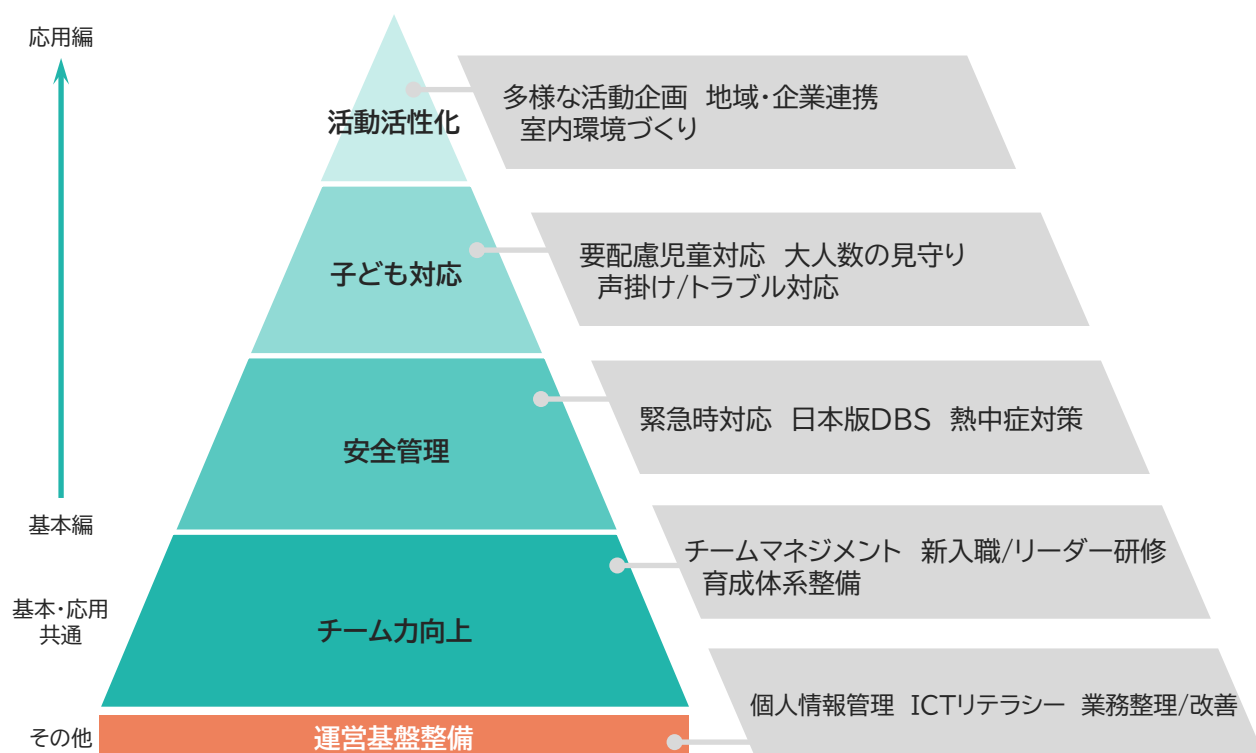
人材育成・研修

子どもと関わる多様な方々の実践的な学びをサポート

講義にとどまらず、ケーススタディやワークショップを交えた実践形式を取り入れ、さまざまな立場の方や他の現場同士の事例共有などを通じて、学びを深める研修の企画・運営を行います。

安全・発達理解などの専門研修(テーマ別研修)

安全管理や発達特性の理解など、専門性を高める研修の企画・運営を行います。現場の状況やご要望に応じた内容をご提案します。



現場実務者を対象とした定期的なオンライン勉強会を開催

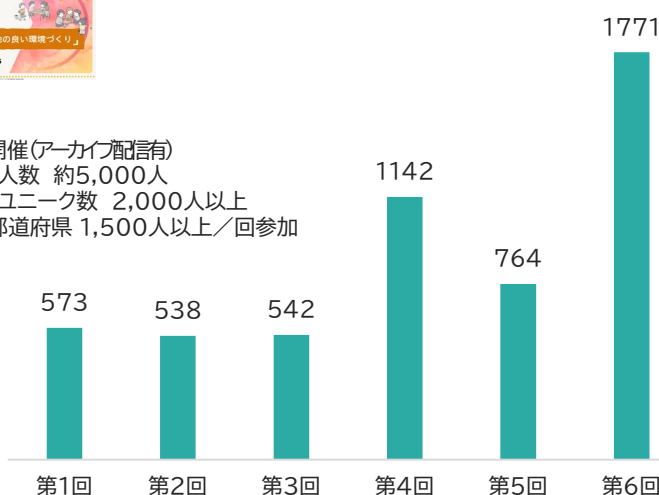
2022年度よりオンラインで年2回、放課後現場実務者の皆様との勉強会を開催しています。



研修実績

オンライン開催(アーカイブ配付有)

- 延べ参加人数 約5,000人
- 参加実績ユニーク数 2,000人以上
- 全国47都道府県 1,500人以上/回参加



運営の質のバラつきをなくしたい・他の居場所がやっていることを参考にしたい

放課後の質向上支援・アドバイス

客観的な指標に基づく調査・提言、各種情報発信を通じて、放課後の質向上を支援

客観的手法に基づき現場の“強み”と“現在地”を可視化し、さらなる質向上につなげるための支援を行います。また、質向上に向けた各種情報をオンラインや勉強会にて提供しています。

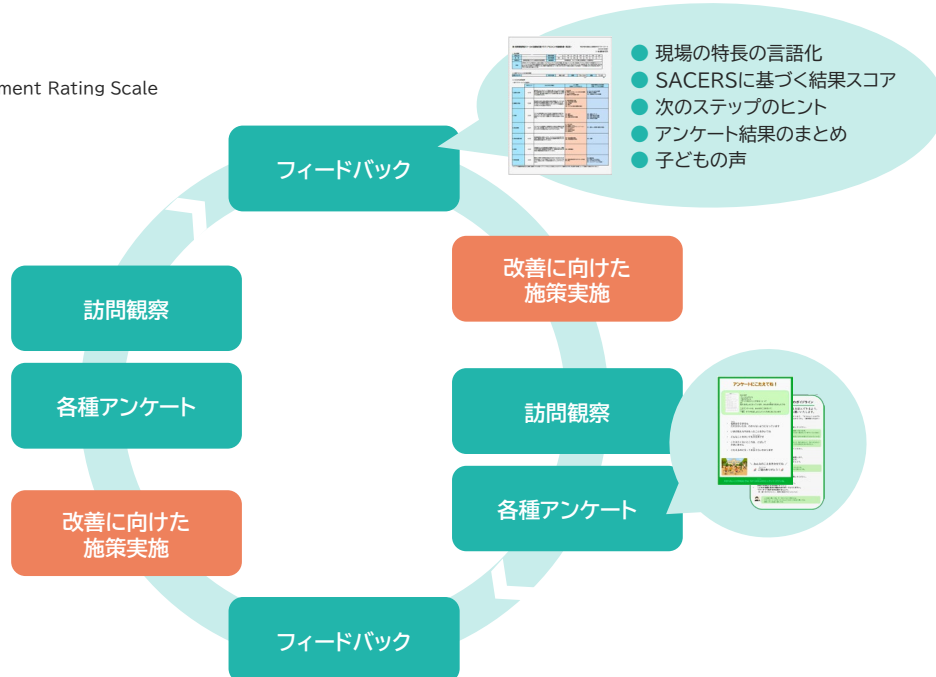
小学生の放課後の「質」向上に関する調査・研究

保育環境評価スケール④(SACERS)※を用いて訪問観察とアンケートによるアセスメントを実施し、現状を可視化した上で、それらを活かした質向上につなげるための支援を行います。

※保育環境評価スケール④

SACERS=School-Age Care Environment Rating Scale

7つのカテゴリ・47の項目で構成。学童期の子どもの認知・発達にとって、より良い保育環境とは何か、という視点に基づいて検証された評価項目によって構成される。



放課後の質向上に向けた情報発信 放課後研究所(オンライン)

自治体の皆様や放課後の現場運営に関わる方々に向けて、オンラインで居場所の質向上に役立つ情報を公開しています。



放課後研究所は
こちら

調査レポート

放課後の質向上施策の参考になる調査レポートを公開しています。



子どもの居場所づくりのヒント

現場で役立つ実践方法に加え、居場所づくりのノウハウを提供しています。



研修・イベントお知らせ

放課後の居場所に関する研修・イベントを実施しています。



放課後NPOアフタースクール自治体・事業者協働チームの協働事例

これまでかかわったアフタースクール

東京都板橋区	上板橋第四小学校あいキッズ	東京都中野区	新渡戸文化アフタースクール	神奈川県横浜市	子どもの森(森村学園幼稚園)
東京都千代田区	九段小学校アフタースクール	東京都東久留米市	JTYUアフタースクール	東京都港区	ジョアニークラブ(聖心女子学院初等科)
東京都文京区	汐見アフタースクール	愛知県名古屋市中区	相山女学園アフタースクール	東京都北区	星美アフタースクール
千葉県千葉市	稲浜小学校アフタースクール	神奈川県藤沢市	湘南学園小学校アフタースクール	東京都北区	聖学院アフタースクール
東京都荒川区	峡田小にこにこすくーる	東京都目黒区	トキワ松学園小学校アフタースクール	埼玉県さいたま市	開智アフタースクール
東京都台東区	谷中小学校放課後子供教室	東京都多摩市	帝京大学小学校アフタースクール	東京都世田谷区	農大稲花アフタースクール
東京都台東区	忍岡小学校放課後子供教室	神奈川県横浜市	桐蔭学園幼稚園・小学校アフタースクール	東京都世田谷区	光明アフタースクール

自治体様との協働実績(一部)

茨城県つくば市	つくば市アフタースクールモデル事業運営支援業務委託
栃木県小山市	学童保育クラブと放課後子ども教室の校内交流型モデル事業準備・展開支援業務委託
千葉県千葉市	千葉市放課後子ども教室活動支援業務委託／千葉市放課後子ども教室運営の民間委託
東京都墨田区	墨田区放課後子ども教室運営支援業務委託
東京都三鷹市	夜間・休日における学校施設活用モデル事業運営支援業務／三鷹市地域子どもクラブにおける体験プログラム作成業務
神奈川県鎌倉市	放課後かまくら運営支援
神奈川県川崎市	学校を核とした地域づくり推進事業実施委託(令和5年度、令和6年度、令和7年度)／令和6年度放課後等の子どもの居場所づくり推進事業実施委託
神奈川県横浜市	横浜市放課後児童健全育成事業所活動場所活用支援業務委託
愛知県津島市	放課後子ども教室支援業務
滋賀県守山市	守山市こどもの居場所検討業務
大阪府泉大津市	泉大津市青少年育成プログラム開発支援業務委託
兵庫県芦屋市	あしやキッズスクエア体験プログラム提供・支援等業務委託
兵庫県南あわじ市	アフタースクール運営支援及びスタッフ育成業務
岡山県吉備中央町	吉備中央町アフタースクール事業運営サポート業務委託
福岡県福岡市	学校施設活用型体験プログラム推進にかかる放課後デザイナー業務

各種勉強会・イベントに
関する情報を
無料でお届けします！



▼お問合せは
こちら
メールが開きます



放課後NPOアフタースクールでは、放課後の居場所に関わる皆様に向けて、勉強会やイベントに参加費無料・オンライン開催にて実施しています。今後もより多くの皆様と共に学び合い、交流し、よりよい放課後の居場所づくりに貢献していきたいと願っています。詳細はぜひ右記二次元バーコードよりお問合せください。



特定非営利活動法人
放課後NPOアフタースクール
自治体・事業者協働チーム

〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-9 本郷元町ビル5F
TEL 03-6721-5043

✉ kaiatsu@npoafterschool.org



自治体様・事業者様との
協働事例レポート随時更新中